

会議名	第1回区議会ホームページリニューアル業務委託事業候補者選考委員会
開催日時	平成28年9月2日（金曜日）午後4時から5時24分まで
開催場所	議会棟3階 会議室
委員	名和委員（委員長）、北本委員（区議会事務局長・副委員長） 岡本委員、新宮委員（企画経営部区長室長）、若杉委員（総務部情報政策課長）
事務局	区議会事務局調査係
会議次第	1 開会 2 事業候補者選考日程について 3 事業候補者選考方針について 4 その他 5 閉会
配付資料	[席上配付] ・次第 ・資料1 区議会ホームページリニューアル業務委託事業候補者選考委員会設置要綱 ・資料2 選考日程（案） ・資料3 区議会ホームページリニューアル業務委託事業候補者募集要項（案） ・資料4 選考方法（案） ・資料5 区議会ホームページリニューアル業務委託採点基準表（一次審査）（案） ・資料5-2 区議会ホームページリニューアル業務委託採点基準表（二次審査）（案）
会議の内容	
	【会議結果及び主要な発言】 (事務局から開会宣言) (議題について説明) A委員 事務局 1次審査で3者というのは決まりか。 3者程度となっているので1次審査の結果で4者ということもありうる。 A委員 事務局 評価点の最低ラインはあるか。 明記はしていないが60%と考えている。 C委員 たくさん応募があった時はどうするのか。仕切りをするのであれば決

	めておく必要がある。導入実績をラインにするのはどうか。
A委員	実績があるものを優先するのはある。
C委員	データセンターは事業者のサーバーとなっているのか。
事務局	そのように考えている。提案次第だが。
C委員	クラウドを使ったほうがセキュリティも確保でき、コストも安い。小さい業者でも面白いものを作るところを選ぶこともできる。データセンターと保守と構築と一緒にできるところを想定していて、どこかのデータセンターを使ってやるということは想定していないのか。
事務局	そういった提案が来ることは問題ない。
A委員	業者がクラウドと契約して提案してくることはどうか。
事務局	そのような提案も期待している。
C委員	求めるセキュリティに合えばプライバシーマークがなくてもよいのではないか。データセンター側に整っていればいい。
事務局	今回のリニューアルはセキュリティ強化が目的。
C委員	保守はすべて事業者でやるのか。区側で簡単な変更はできるようにするのか。
事務局	簡単なものは区側でできるようにすることを考えている。仕様書の中ではそこまで記載はしていない。現状は、業者とのやり取りで時間がかかっている。
A委員	全体図を見ると業者が全部やるようなイメージである。
C委員	業者もそういう設計が得意なところと最先端の技術を使うところとがあるがそういう業者が入札してこないような気がする。
A委員	業者にとっては人を雇ってそういう対応をしなくてはいけないというコスト高の問題がある。
委員長	応募者が多かったときの対応を決めたい。
C委員	実績に基づいてふるいにかけるのも一案。 応募がどのくらいあるかわからないので最初から基準を高くするのもどうか。
A委員	逆に応募が少なくなる可能性もある。
C委員	プライバシーマークは取得していることとなっているか。 プライバシーマークはデータセンターには必要。ウェブ業者はもっていないところが多い。港区はサイバー攻撃のターゲットにされてもおかしくない。データセンターは限られる。
A委員	最大の攻撃はD o S 攻撃（サービス妨害攻撃）で現実としてある。そういうのに対応できる業者でないと。提案書やプレゼンを見て判断することになる。
D委員	導入実績をみれば多少なりともわかるので、実績があることとすればどうか。

事務局 C委員	<p>公募要領に条件として付け加える。</p> <p>データセンター選択という側面がセキュリティのところしか出てこないが大事なことである。デザインもいいものを作りたいが。直接でないとは本当は責任が取れない。データセンター選びを同時にしているという側面がある。</p> <p>ホームページは区民のデータを登録することはないか。</p>
事務局 E委員	<p>ない。</p> <p>質問だがアクセシビリティのところは多言語でなくてもよいか。</p> <p>様式9でハードウェアの要件があるが、クライアントが新しいハードを入れなくてはならないという可能性があるか。</p> <p>最後は意見だが、別紙の作成要領にセキュリティ対策の実績報告があるが、この部分は手厚く表現してもらってデータセンターのセキュリティ等提案できるようにしてもいい。</p>
C委員	<p>多言語対応が、ホームページに単純に翻訳版のページを用意すればいいのであれば大変なことではない。</p>
事務局	<p>様式9のハードウェアは提案があればということになる。例えばデータサーバであればその要件を記載してくるかと思う。作成要領はセキュリティ対策の強化の部分を前面に出すことで修正する。</p>
A委員	<p>費用の評価はどうなるのか。</p> <p>保守を含めた評価にするのはどうか。トータルで安いものを選ぶ。</p>
E委員	<p>初年度のイニシャルコストはあらかじめ示しているのをそれを上回る提案はあり得ない。</p>
C委員	<p>保守は制限がなくまた5年間なので大きい。</p>
事務局	<p>両方の合算で評価する。</p>
A委員	<p>予定価格を超えずなおかつトータルで安いものから評価していくように。</p>
C委員	<p>何件あっても評価できるように。</p> <p>平均より高いところも差がついたほうがよい。価格点をもっと重視したらどうか。</p>
A委員	<p>基準はあるのか。</p>
事務局	<p>価格点で逆転がないようにしたい。内容の評価はいいが価格評価が低い場合や、その逆等を考慮して、今回価格点は低めに全体の1割程度にした。</p>
A委員	<p>初期費用はよくても保守費用が膨大だった場合は。いい提案だと通る可能性がある。</p>
事務局	<p>そういったことは避けたい。</p>
A委員	<p>2次評価は。</p>
事務局	<p>価格点を含めて上位3者。価格を見るのは1次のみ。</p>

C委員	保守も年間の上限を記載することはできないか。
E委員	通例では、価格だけで評価するのではなく費用と機能のバランスを見る。
C委員	本当はそれを見たい。そのバランスは式に示すのは難しい。
A委員	普通は2対1。総合評価の場合、総合項目が2、価格が1なので、こちらが300点であれば価格は150点くらいの比率。
E委員	分子に平均値を置いて分母に提案値。配点が100点の場合、100点をかけると偏差で出る。
C委員	そのようにしたほうがよい。
事務局	1次評価と2次評価の割合もあるので、計算して後で示すことにする。
	閉会
全委員	追加資料で確認の上、了承